現代史研究会

モスクワ放送の歴史

～国際放送局の開局から日本語放送の開始まで～

【日　時】2012 年 7 月 28 日（土）
13 時～15 時

【会　場】日ソ会館＜世田谷区経堂 1-11-2＞

【参加費】会員 500 円、非会員 800 円

【講　師】島田 顕 氏（法政大学講師）

＜島田 顕 氏プロフィール＞

1965 年横浜市生まれ。法政大学文学部史学科卒業。横浜国立大学大学院教育学研究科社会科教育専攻歴史研究専修修士課程修了。一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。

モスクワ放送（現ロシアの声放送）日本語課翻訳員兼アナウンサーを経て、法政大学理工学部講師。博士（社会学）。専門は歴史学、国際関係論。

著書に『ソ連・コミンテルンとスペイン内戦―モスクワを中心にしたソ連とコミンテルンのスペイン内戦介入政策の全体像』れんが書房新社（単著）、『日本におけるスペイン内戦報道』れんが書房新社（共著）、『スペイン内戦とガルシア・ロルカ』南雲堂フェニックス（共著）、『政治を問い直す①　国民国家の境界』日本経済評論社（共著）など。

論文に、「ムヘンシャン―モスクワ放送最初の日本人アナウンサーの軌跡」『早稲田大学アジア太平洋討究』第 14 号、2010 年 3 月 121－135 頁、島田顕「日露駆けた『無辺者』追う。◇『モスクワ放送』最初の日本人アナ、波乱の足取り◇『日本経済新聞』2012 年 2 月 9 日、40 面［文化面］など。

※ 皆様の参加をお待ちしています。

主催：日本ユーラシア協会東京都連合会